

活動報告書

外務副大臣

木原誠二

せいじ便り



新年特別号

誠心誠意、政策で。

新年を迎えました。 地域経済再生を本格化

今年、申年。「申」には「伸びる」という意味があるようです。日本全体が伸びていく年になりますよう、年頭、地元での初詣で祈念させていただきました。そして、2日、3日はゆっくり家族と休ませていただき、4日から国会がスタート、外務省での副大臣としての仕事も始動です。

さて、今年、経済成長を本格化させる大切な一年であり、経済・財政を専門とする自分としても、積極的に役割を果たしていきたいと思っております。とりわけ、地元5市において、市の行政単位を超えた連携事業を起こし、地域・街おこしに取り組んでいきたいと思っております。国の最重要政策の一つである地方創生では、自治体の垣根を超えた取組を重視しており、我が5市においても、観光、農業・緑、伝統、スポーツ・健康をキーワードに知恵を絞っていきます。

そして、外務副大臣としては、以下の3つを中心に全力投球していきます。

第一に、国連安全保障理事会改革。

今年、国連創設70周年。戦後70年を経ても、国連安保理は依然として拒否権を持つ「米英仏露中」五か国の安保理常任理事国による体制が続いています。しかし、国連創設時と70年後の現在では国際社会の情勢は大きく変化しています。アジアの成長は著しく、アフリカや中南米の発展も目覚ましいものがあります。こうした変化を適切に反映し、真に世界全体を代表する国連作りのための改革が求められています。具体的には、安保理の常任理事国・非常任理事国、双方の拡大です。70周年の今年を逃せば、チャンスは次の80周年まで、再び10年は巡ってきません。折しも、日本は、この1月から非常任理事国に就任し安保理メンバーに仲間入りするとともに、今年G7サミットの議長国も務めるなど、国際社会をリードするポジションにあります。国連担当の外務副大臣として、国連改革に積極的に取り組みたいと思っております。





第二に、更なるODA改革。

お陰様で来年度予算では、久方ぶりにODA予算が増額されます。国際社会における日本の存在感を示す上では大変重要なステップ・成果です。他方で、増額されても、そのODAが有効に活用されなければ、それこそ宝の持ち腐れです。とかく「日本のODAは時間がかかる」、「手続きが煩雑」、「コストが高い」などの指摘を受けることがあります。今年も使い勝手のよいODAに向けて地道な制度改革を進めていきます。その上で、ドルベースでのODA(借款)供与などにも前向きに取り組んでいきたいと思っております。

第三に、対アフリカ外交の推進。

今年は、日本とアフリカの間の国際会議 TICAD(アフリカ開発会議)が、初めて日本ではなくアフリカで開催されます。人口が急増し、資源豊かなアフリカは21世紀をリードする可能性を秘めた地域です。アフリカの成長・可能性を日本の成長に取り込めるよう、アフリカ外交を積極化したいと思っております。アフリカには世界の3分の1弱にあたる54か国が存在します。上述の国連改革を進める上でも、アフリカとの連携は欠かせず、その意味でも、重層的なアフリカ外交を推進していきます。

以上、今年も誠心誠意、全力疾走します。



タンザニア マグフリ大統領と意見交換

事務所移転のお知らせ



昨年11月6日より、下記のとおり、事務所を移転いたしました。お近くにお越しの際は、是非、お気軽にお立ち下さい。
189-0013 東京都東村山市栄町 2-28-2 久米川武蔵ビル1階
電話番号 042-392-4105
FAX 番号 042-392-4106

PROFILE



外務副大臣、前外務大臣政務官。財政・金融全般、外交政策、社会保障・行革、都市農業など幅広く活動を展開。1970年6月東京生まれ。私立武蔵高校、東京大学法学部、ロンドン大学LSE修士卒業。平成5年大蔵省入省。平成17年9月衆議院初当選。著書に「英国大蔵省から見た日本」(文春新書)

Facebook <https://www.facebook.com/seiji.kihara>

twitter ID http://twitter.com/kihara_seiji

地元事務所
〒189-0013 東村山市栄町2-28-2 久米川武蔵ビル1階
TEL 042-392-4105 FAX 042-392-4106

国会事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館915号室
TEL 03-3508-7169 FAX 03-3508-3719

<http://www.kiharaseiji.com>

発行：木原誠二後援会 東京都東村山市栄町2-28-2 久米川武蔵ビル1階